

## 〔 英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕

141  
☒ who [フー]

- 代 ① だれ、だれが  
② 【関係代名詞】…**である**[する]ところの

≪短縮形≫ who is = **who's**

※ **Who** are you? 『あなたはだれ?』  
…とても失礼な表現になる。人の  
名前をたずねるときにはふつう  
May I ask your name? を使う。

**Who** is it? 『どちらさまですか?』  
【ドアのノック音を聞いて】

**Who's** calling, please?  
『どちらさまですか?』【電話で】

≪間接疑問文≫ …【かんたん英文法】も参照。

※ 疑問詞を含む疑問文が、ある文の一部になって  
語順が変わり「疑問詞+主語+動詞」になった文。

I don't know **who** he is.  
『私は彼がだれなのか知りません。』

… **Who is he?** が **I don't know** の後ろについた文。  
語順が変わり、主節の文(この場合では肯定文)  
に応じて、文末のクエスチョンマークは不要。

Do you know what it is?  
『あなたはそれが何なのかわかりますか?』

☆ 疑問詞が主語になっている文(…疑問詞を  
「～が」と訳すもの。「何が」「だれが」など)  
では「疑問詞+動詞」の語順になる。

I knew what was in the box.  
『私は何がその箱の中に  
あるかを知っていました。』

… I knew のうしろに What was in the box?  
「何が箱の中にありましたか?」がついた文。

≪関係代名詞≫ …【かんたん英文法】も参照。

関係代名詞とは**接続詞**と**代名詞**の2つの働きを  
1つの語がする働き。関係代名詞の用法を持つ語  
には **who**, whose, which, that, whom がある。

☆ 関係代名詞 **who** は、先行詞が〔人〕で  
うしろに**(助)動詞**が続くときに使う。  
… that にも同様の用法があるので、  
**who** は that と書き換えが可能。

☆ 以下のそれぞれの語も参照のこと。

whose …【単語帳 No. 155】

which …【No.159】 / that …【No. 9】

whom [フーム] … **who** の目的格。【高校レベル】  
「だれを、だれに」と訳す。

※ whom は中学生の英語ではふつう学習しない。

**Who** is that boy? 『あの少年はだれですか?』

→ He is Ken. 『彼はケンです。』

**Who** are you looking for?

『あなたはだれを探しているのですか?』

→ I'm looking for my mother.

『私は私の母を探しています。』

※ 文法的には「だれを」という意味では Whom [左下に説明あり] を  
使うべきだが、ふつう口語では **Who** を使う。

**Who** is playing the piano?

『だれがピアノをひいていますか?』

→ Meg is. 『メグです。』

※ **Who** を「だれが」と訳すので、**Who** がこの文の主語。  
be 動詞がある文には **人名**+ **be 動詞** の形で答える。

注 be 動詞は、主語や時制に応じて使い分けるので  
複数の主語で答える場合には注意しよう!

…例えば、「トムとメグがピアノをひいている」  
ときは Tom and Meg are. と答える。

**Who** plays tennis every day?

『だれが毎日テニスをしますか?』

→ Emi does. 『エミです。』

※ **Who** が主語になっている文なので、答え方に注意!  
一般動詞の文では、do, does, did を使って答える。  
上の文では does が plays tennis を代用している。

**Who** [Which] is taller, Emi or Meg?

『エミとメグはどっちが背が高いですか?』

→ Meg is. 『メグです。』

※ 人を比べるときには Which よりも **Who** を使うことが多い。  
※ Meg is のうしろに taller than Emi が省略されている。

**Who** [Which] can run faster, Tom or Ken?

『トムとケンはこちらが速く走ることができますか?』

→ Tom can. 『トムです。』

※ 助動詞がある文では、助動詞を使って答える。

※ Tom can の後ろに run faster than Ken が省略されている。

≪間接疑問文≫

I don't know **who** she is.

『私は彼女がだれなのかわかりません[知りません]。』

She knows **who** the man is.

『彼女はその男性がだれなのかを知っています。』

My mother remembered **who** came first.

『私の母はだれが最初に来たかをおぼえていました。』

≪関係代名詞≫

I know the girl **who** [that] came here yesterday.

『私は昨日ここに来たその少女を知っています。』

That man **who** [that] is playing tennis is my uncle.

『テニスをしているあの男性は私のおじです。』

## 〔 英語ブロック〔重要ランク順〕オリジナル単語帳 〕

142  
 142 ☒ people [ピープル] 発音注意

名 人々、世間の人々  
 【複数形扱い、a をつけず、複数形の s もつけない】  
 <<the people で>> 一般民衆、国民【複数形扱い】  
 <<ふつう peoples で>> 民族、部族  
 【この意味では複数形にする】

young **people** 『若い人々』  
 Japanese **people** 『日本の人々』  
 many [a lot of] **people** 『たくさんの人々』  
 the **peoples** of Asia [エイジャ] 『アジアの諸民族』

There are five **people** in my family.  
 『私の家族[うち]は5人家族です。』

Hundreds of **people** went to the station.  
 『何百人もの人々がその駅へ行きました。』

There were a lot of **people** in the park.  
 『その公園にはたくさんの人々がいました。』

People say [They say] (that) he is in Canada.  
 『彼はカナダにいるそうです。』

※ **People** say ~, They say ~ はどちらも「～だそうです。～というわけです。」と訳す。→【No. 60… they】

143  
 143 ☒ when [(ホ) ウェン]

副 いつ  
 接 ~ (する) ときに

<<短縮形>> **when** is = **when's**

**when** to ~  
 『いつ～したらよいか、  
 いつ～すべきか』

※ 疑問詞 + to ~ は、should を  
 使った文と書き換えができる。

**when** to ~  
 = **when** 主語 should ~  
 『いつ～すべきか』

☆ 接続詞の **when** は

- ① 接続詞を文頭に使った文
- ② 接続詞を文中に使った文  
 の2通りの英文を作れる。

※ ①のときは、文中にコンマ  
 (,) が必要になる。  
 … 右の例文を参照のこと。

**When** is your birthday? 『あなたの誕生日はいつですか?』

→ It is January 4. 『1月4日です。』

※ 日付はふつう数字で書き、序数の読み方をする。4 は (ザ) フォースと読む。

**When** do you play tennis? 『あなたはいつテニスをしますか?』

→ I play tennis after school. 『私は放課後テニスをします。』

**When** are you going to see Ken?

『あなたたちはいつケンに会うつもりですか?』

→ We are going to see him next week.

『私たちは来週彼に会うつもりです。』

He doesn't know **when** to start [when he should start].

『彼はいつ出発したらよいか[すべきか]知りません。』

She knows **when** Tom's birthday is. <<間接疑問文>>

『彼女はトムの誕生日がいつなのかを知っています。』

**When** I came home, my mother was watching TV. … ①

= My mother was watching TV **when** I came home. … ②

『私が帰宅したとき、私の母はテレビを見ていました。』

**When** he was young, he was called Kazu. … ①

= He was called Kazu **when** he was young. … ②

『彼は若かったとき、カズと呼ばれていました。』

144  
 144 ☒ help [ヘルプ]

動 (～を) 助ける、手伝う  
 名 援助、助け

活用 : helped [ヘルプト]  
 – helped – helping

3単現形 : helps [ヘルプス]

**help** [人] with [物]  
 『[人] が [物] するのを手伝う』  
**help oneself** → 【単語帳 No. 774】  
 『自分で自由に取って食べる』

**Help** me, please. 『私を助けて[手伝って]ください。』

May [Can] I **help** you? ① 『いらっしゃいませ。』【お店の店員】

② 『あなたを手伝ってもいいですか?』

Will you **help** me with my homework?

『私が宿題をするのを手伝ってくれませんか?』

Please **help** yourself. 『どうぞご自由にお召し上がりください。』

Thank you for your **help**. 『手伝って[助けて]くれてありがとう。』

The girl cried for **help**. 『その少女は泣いて助けを求めました。』

※ cry for ~ 「～を泣いて求める」→【単語帳 No. 683… cry】

## 〔 英語ブロック [重要ランク順] オリジナル単語帳 〕

- 145  
 ☒ everyone [エヴリワン] アクセント注意 Good morning, **everyone** [everybody].  
 『おはようございます、みなさん。』  
 (= everybody [エヴリバディ])  
 代 みんな、みなさん、だれでも  
 ※ 3人称単数扱い → 3単現のsに注意！  
 ☆ **everyone** と **everybody** はほぼ同じ用法。  
 口語では **everybody** のほうをよく使う。
- Everyone** [Everybody] knows it.  
 『だれもがそれを知っています。』  
**Everyone** [Everybody] likes that teacher.  
 『みんながあの先生を好きです。』  
 = That teacher is liked by **everyone** [everybody].  
 『あの先生はみんなから好かれています。』

- 146  
 ☒ where [(ホ)ウエア]  
 副 どこに、どこへ、どこで  
 代 どこ  
 ≪短縮形≫ **where** is = **where's**
- where** to ~  
 『どこに[へで]~したらよいか、  
 どこに[へで]~すべきか』  
 = **where** 主語 should ~  
 『どこに[へで]~すべきか』
- Where** am I?  
 『私はどこにいますか?』  
 ※ 自分がどこにいるかわからない  
 ときに使う表現。  
 比較 Who am I?  
 『私はだれですか?』  
 ※ 記憶喪失などで自分のことが  
 わからないときに使う表現。
- Where** do you live? 『あなたはどこに住んでいますか?』  
 → I live in Tokyo. 『私は東京に住んでいます。』  
**Where** is your school? 『あなたの学校はどこですか?』  
 → It's near the park. 『それは公園の近くにあります。』  
**Where** were you? 『あなたはどこにいたのですか?』  
 → I was in the library. 『私は図書館にいました。』  
 He doesn't know **where** to go [**where** he should go].  
 『彼はどこへ行ったらよいか[行くべきか]わかりません。』  
 She knows **where** Ken lives. ≪間接疑問文≫  
 『彼女はケンがどこに住んでいるか知っています。』  
**Where** are you from? (= **Where** do you come from?)  
 → I'm from Canada. (= I come from Canada.)  
 『あなたはどこの出身ですか?』 『私はカナダ出身です。』  
 ※ 「~出身です」には、be 動詞 + from ~ / come from ~ の2種類が  
 あり、be 動詞 + from ~ で聞かれたときには be 動詞 + from ~ で、  
 come from ~ で聞かれたときは come from ~ で答える。  
 → 【単語帳 No. 19 ... from】、【No. 136 ... come】

- 147  
 ☒ get [ゲット]  
 動 ~を手に入れる、もらう、買う  
 理解する、~になる  
 活用 : got [ガット/ゴット]  
 - got / gotten [ガットウン/ゴットウン]  
 - getting  
 3単現形 : gets [ゲッツ] ~ing  
注意
- get** up 『起きる』  
**get** to ~ 『~へ着く』  
**get** home 『帰宅する、家に着く』  
 ※ home は副詞なので前置詞は不要。  
**get** on ~ 『(列車・バスなど)に乗る』  
**get** off ~ 『(列車・バスなど)を降りる』  
 I **got** it. 『わかりました。』  
 ※ この表現では過去形を使う。
- He **got** a new bike. 『彼は新しい自転車を手に入れました。』  
 ※ 文脈や会話の内容によっては「買いました」の意味にもなる。  
 Emi **got** a letter from Tom.  
 『エミはトムから(1通の)手紙をもらいました。』  
 I **get** up early every morning. 『私は毎朝早く起きます。』  
 We **got** to the station at ten.  
 『私たちは10時に(その)駅に着きました。』  
 → 【単語帳 No. 593 ... arrive】、【No. 896 ... reach】も参照のこと。
- Get** on [off] the bus. 『バスに乗りなさい[を降りなさい]。』  
 ※ 乗用車やタクシーなど、せまい乗り物に乗るときには **get** in、  
 降りるときには **get** out of を使う。  
 I **got** home at five. 『私は5時に帰宅しました。』  
 It's **getting** dark. 『暗くなりかけています。』  
 He will **get** well soon. 『彼はすぐに具合が良くなるでしょう。』  
 ※ **get** well 「(病気・具合などが)良くなる」

## 〔 英語ブロック【重要ランク順】オリジナル単語帳 〕

148

☒ **man** [マあん]

発音注意

※ 複数形は **men** [メン]☒ **男性、男の人** (⇔ woman)

《男女を問わずに》 人

※ person や people を使うほうがふつう。

人類【a をつけず、複数形にもしない】

a young **man** 『若い男性、若者』an old **man** 『老人』A young **man** spoke to me.

『若い男性が私に話しかけてきました。』

Who is that old **man**? 『あの老人はだれですか?』Do you know those **men**?

『あなたはあの男性たちを知っていますか?』

※ those 「あれらの」は that の複数形 → 【No. 160… those】

A **man** can not live alone. 『人は1人では生きられない。』

→ 【単語帳 No. 519… alone】

149

☒ **woman** [ウマン]

発音注意

※ 複数形は **women** [ウィミン]☒ **女性、女の人、婦人** (⇔ man)a young **woman** 『若い女性』an old **woman** 『老婦人』a **woman** doctor 『女医』

※ 最近では男女を区別する表現を避ける傾向にある。

I talked with the **woman** yesterday.

『私は昨日その女性と話しました。』

Who is that old **woman**? 『あの老婦人はだれですか?』An American **woman** is standing by the door.

『(1人の)アメリカ人の女性がドアのそばに立っています。』

There were two **women** in this room.

『この部屋には2人の女性がいました。』

150

☒ **time** [タイム]☒ **時刻**【a をつけず、複数形にもしない】**時間** (⇔ space 「空間」)、**期間**

…回、…倍

《ふつう times で》 **時代**at that **time** 『そのとき』 (= then)for a long **time** 『長い間』for the first **time** 『初めて』have a good **time** 『楽しく過ごす』at the same **time** 『同時に』in **time** 『間に合って』**Time** is money.

『時は金なり。』【ことわざ】

What **time** is it now? 『今何時ですか?』※ アメリカでは Do you have the **time**? と時間を聞くこともある。  
この場合は、例外的に **time** に the をつける。What **time** do you get up every morning?

『あなたは毎朝何時に起きますか?』

Ken was studying math at that **time** [then].

『ケンはそのとき数学を勉強していました。』

I have no **time** to read this book.

『私はこの本を読む時間がありません。』

It's **time** for lunch [to go to bed now].

『昼食の[もう寝る]時間です。』

How many **times** a week do you go to the library?

『あなたは週に何回その図書館へ行きますか?』

→ Twice a week. 『週に2回です。』

He met Emi for the first **time**. 『彼は初めてエミに会った。』I have lived here for a long **time**. <現在完了形>

『私は長い間ここに住んでいます。』

I had a very good **time** in Kyoto.

『私は京都でとても楽しく過ごしました。』

**Time** is up. 『時間切れです。/ 残り時間はありません。』Australia is about twenty **times** as large as Japan.

『オーストラリアは日本の約20倍の大きさです。』

Three **times** four is [are] twelve. ※ is, are どちらでもよい。

『3かける4は12。(3×4=12)』

~ **times** as ... as — 『一の～倍の…』

→ 【単語帳 No. 614… as】

☆ かけ算も **time(s)** を使って表現する。